

(仮称) 真庭太陽光発電事業
環境影響評価準備書

【公開版】

令和5年(2023年)2月

合同会社 NRE-46 インベストメント

本書に掲載した地図は、国土地理院発行の電子地形図 20 万、電子地形図 25000 及び数値地図 5 万及び地図タイルを加工し、作成した。また、地図の作成に当たっては、国土地理院発行の基盤地図情報を使用した。

なお、本書の著作権は、合同会社 NRE-46 インベストメントに帰属する。著作権者である合同会社 NRE-46 インベストメントの承諾を得ず、複製、転用、販売、貸与及び他のホームページへの掲載等を行うことを禁止する。

目 次

第1章 事業者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地	1-1(1)
第2章 対象事業の目的及び内容	2-1(3)
2.1 対象事業の目的	2-1(3)
2.2 対象事業の内容	2-1(3)
2.2.1 特定対象事業の名称	2-1(3)
2.2.2 特定対象事業により設置される発電所の原動力の種類	2-1(3)
2.2.3 特定対象事業により設置される発電所の出力	2-1(3)
2.2.4 対象事業実施区域	2-2(4)
2.2.5 特定対象事業の主要設備の配置計画その他の土地の利用に関する事項	2-7(9)
2.2.6 工事の実施に係る工法、期間及び工程計画に関する事項	2-21(23)
2.2.7 切土、盛土その他の土地の造成に関する事項	2-31(33)
2.2.8 当該土石の捨て場又は採取場に関する事項	2-38(40)
2.2.9 供用開始後の定常状態における操業規模に関する事項	2-39(41)
2.2.10 その他	2-48(50)
第3章 対象事業実施区域及びその周囲の概況	3-1(51)
3.1 自然的状況	3-1(51)
3.1.1 大気環境の状況	3-1(51)
3.1.2 水環境の状況	3-12(62)
3.1.3 土壌及び地盤の状況	3-21(71)
3.1.4 地形及び地質の状況	3-23(73)
3.1.5 動植物の生息又は生育、植生及び生態系の状況	3-27(77)
3.1.6 景観及び人と自然との触れ合いの活動の場の状況	3-59(109)
3.1.7 一般環境中の放射性物質の状況	3-64(114)
3.2 社会的状況	3-66(116)
3.2.1 人口及び産業の状況	3-66(116)
3.2.2 土地利用の状況	3-71(121)
3.2.3 河川、湖沼の利用並びに地下水の利用の状況	3-77(127)
3.2.4 交通の状況	3-82(132)
3.2.5 学校、病院その他の環境の保全についての配慮が特に必要な施設の配置の 状況及び住宅の配置の概況	3-85(135)
3.2.6 下水道の整備状況	3-88(138)
3.2.7 廃棄物の状況	3-89(139)
3.2.8 環境の保全を目的として法令等により指定された地域その他の対象及び当 該対象に係る規制の内容その他の環境の保全に関する施策の内容	3-90(140)
3.2.9 その他の事項	3-140(190)

第4章 計画段階配慮事項ごとの調査、予測及び評価の結果	4-1 (191)
4.1 計画段階配慮事項の選定の結果	4-1 (191)
4.2 調査、予測及び評価の手法	4-5 (195)
4.3 調査、予測及び評価の結果	4-7 (197)
4.3.1 水質	4-7 (197)
4.3.2 土地の安定性	4-12 (202)
4.3.3 反射光	4-22 (212)
4.3.4 動物	4-27 (217)
4.3.5 植物	4-43 (233)
4.3.6 生態系	4-54 (244)
4.3.7 景観	4-57 (247)
4.3.8 産業廃棄物	4-67 (257)
4.4 総合的な評価	4-68 (258)
 第5章 配慮書に対する経済産業大臣の意見及び事業者の見解	5-1 (261)
5.1 配慮書に対する経済産業大臣の意見	5-1 (261)
5.2 経済産業大臣の意見に対する事業者の見解	5-4 (264)
 第6章 配慮書についての関係地方公共団体の長の意見及び一般の意見の概要、 並びに事業者の見解	6-1 (267)
6.1 配慮書に対する岡山県知事の意見及び事業者の見解	6-1 (267)
6.1.1 配慮書に対する岡山県知事の意見	6-1 (267)
6.1.2 岡山県知事の意見に対する事業者の見解	6-4 (270)
6.2 配慮書に対する一般の意見の概要及び事業者の見解	6-6 (272)
6.2.1 配慮書の公告及び縦覧等	6-6 (272)
6.2.2 一般の意見の概要に対する事業者の見解	6-8 (274)
 第7章 発電設備等の構造もしくは配置、事業を実施する位置又は事業の規模に関する 事項を決定する過程における環境の保全の配慮に係る検討の経緯及びその内容 ..	7-1 (277)
7.1 配慮書段階における事業実施想定区域及び複数案の設定について	7-1 (277)
7.1.1 事業実施想定区域の絞り込みの検討経緯	7-1 (277)
7.1.2 複数案の設定について	7-9 (285)
7.1.3 計画中の太陽電池発電所の状況について	7-9 (285)
7.2 方法書までの事業内容の具体化の過程における環境の保全の配慮に に係る検討の経緯	7-10 (286)
7.2.1 配慮書における検討結果	7-10 (286)
7.2.2 配慮書提出後の事業計画の検討の経緯	7-10 (286)

第 8 章 方法書についての意見と事業者の見解	8-1 (295)
8.1 方法書についての住民等の意見の概要及び事業者の見解	8-1 (295)
8.1.1 方法書の公告及び縦覧等	8-1 (295)
8.1.2 方法書についての意見の概要及び事業者の見解	8-7 (301)
8.2 方法書についての岡山県知事の意見及び事業者の見解	8-8 (302)
第 9 章 方法書に対する経済産業大臣の通知	9-1 (305)
第 10 章 対象事業に係る環境影響評価の項目並びに調査、予測及び評価の手法	10-1 (309)
10.1 環境影響評価の項目の選定	10-1 (309)
10.1.1 環境影響評価の項目	10-1 (309)
10.1.2 環境影響評価の項目の選定の理由	10-5 (313)
10.1.3 累積的影響	10-6 (314)
10.2 調査、予測及び評価の手法の選定	10-7 (315)
10.2.1 調査、予測及び評価の手法	10-7 (315)
10.2.2 選定理由	10-75 (383)
10.2.3 専門家等へのヒアリング	10-76 (384)
第 11 章 環境影響評価の項目並びに調査、予測及び評価の手法についての 経済産業大臣の助言	11-1 (391)
第 12 章 環境影響評価の結果	12. 1. 1-1 (393)
12.1 調査の結果の概要並びに予測及び評価の結果	12. 1. 1-1 (393)
12.1.1 大気環境	12. 1. 1-1 (393)
12.1.2 水環境	12. 1. 2-1 (471)
12.1.3 その他の環境	12. 1. 3-1 (503)
12.1.4 動物（重要な種及び注目すべき生息地）	12. 1. 4-1 (565)
12.1.5 植物（重要な種及び重要な群落）	12. 1. 5-1 (753)
12.1.6 生態系（地域を特徴づける生態系）	12. 1. 6-1 (789)
12.1.7 景観	12. 1. 7-1 (851)
12.1.8 人と自然との触れ合いの活動の場	12. 1. 8-1 (881)
12.1.9 廃棄物等	12. 1. 9-1 (899)
12.2 環境の保全のための措置	12. 2-1 (907)
12.2.1 環境の保全のための措置の基本的な考え方	12. 2-1 (907)
12.2.2 環境保全措置の検討の過程及び結果	12. 2-2 (908)
12.2.3 環境保全措置の検討結果の整理	12. 2-10 (916)
12.3 事後調査	12. 3-1 (929)
12.3.1 事後調査計画	12. 3-1 (929)
12.3.2 検討結果の整理	12. 3-4 (932)
12.4 環境影響の総合的な評価	12. 4-1 (937)

第 13 章 環境影響評価を委託した事業者の名称、代表者の氏名及び主たる

事務所の所在地..... 13-1 (955)

資料編

交通量・騒音レベル・振動レベル・地盤卓越振動数調査結果	資料-1
文献その他の資料調査による確認種一覧表（動物）	資料-11
現地調査による昆虫類及び底生動物確認種一覧表（動物）	資料-17
文献その他の資料調査による確認種一覧表（植物）	資料-41
現地調査による確認種一覧表（植物）	資料-45
植生調査票.....	資料-53
群落組成表.....	資料-101
植生断面図.....	資料-113